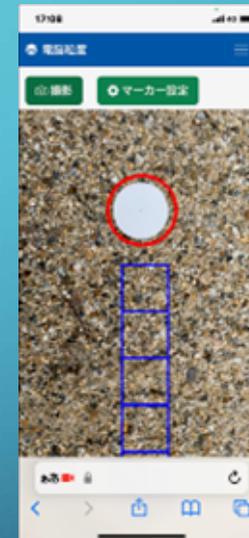
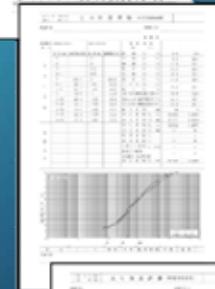
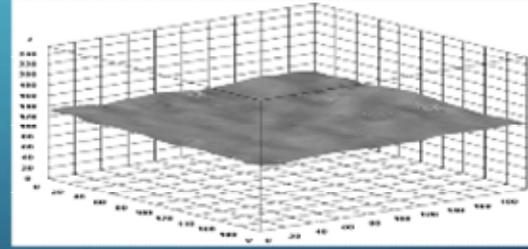
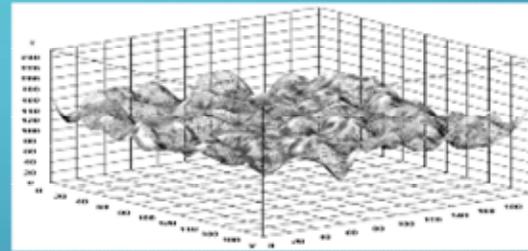
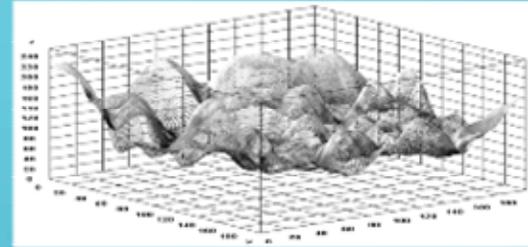
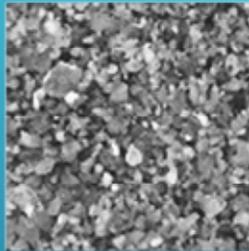
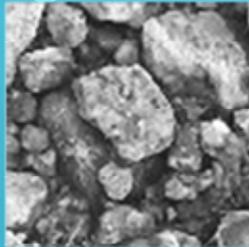


# 電腦粒度(粒度分析AI) 現地仕様手順書



基礎地盤コンサルタンツ株式会社

本アプリは「土粒子の数を数える」のではなく  
その「手触り」を再現させたAIを搭載しています



- 分析に用意する器材は、
- ・スコップや均しこて
  - ・円形のスケール
  - ・Webに接続できる端末



準備は簡単！  
土を均してスケールを添えるだけ  
(凸凹やクラックが無いようにすることが  
精度向上のコツです)



○ 電脳粒度は光の影響を強く受けます  
実行は日陰や間接照明下で行ってください  
また、礫を多く含む場合は深さ5~10mmのト  
レイで試料を敷き均してください



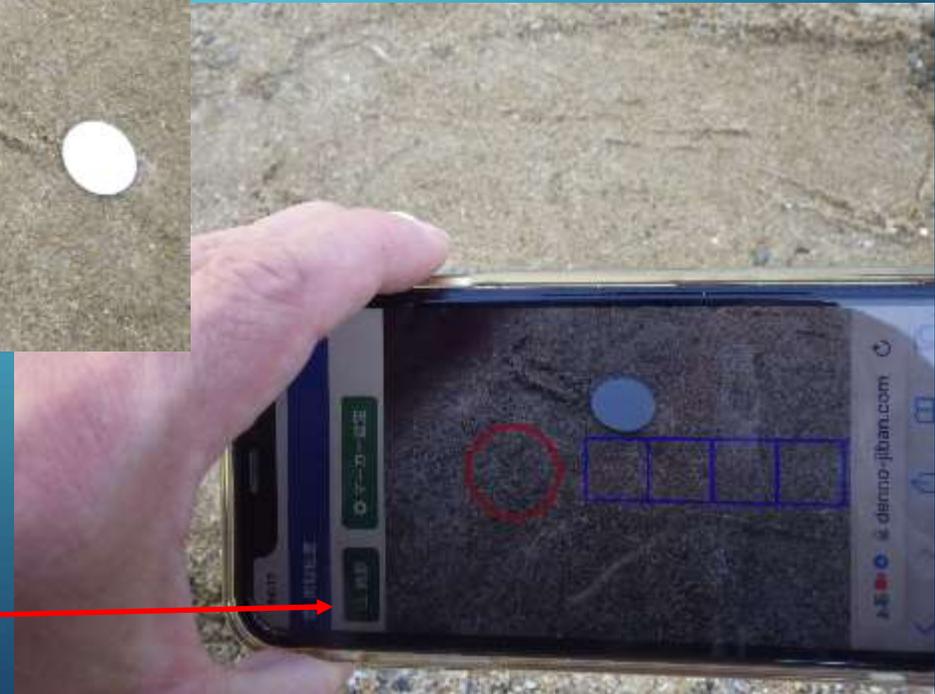
スケールはφ35mmの円形プレートや  
φ40mmのピンポン玉、ステンレスワッシャー  
でも可能です  
(φ20~40mmの任意値を設定できます)



傾斜のある個所では  
重量のあるワッシャーが便利かもしれません



準備が整ったら、  
アプリ画面の赤丸にターゲットを合わせます

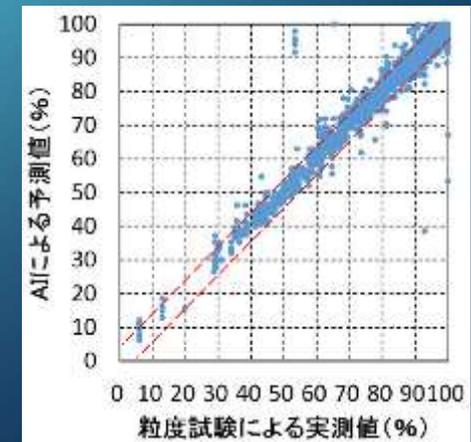
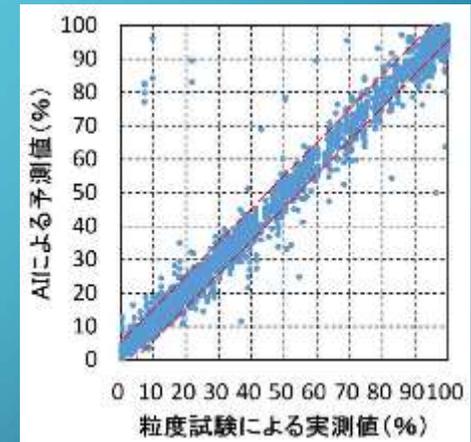
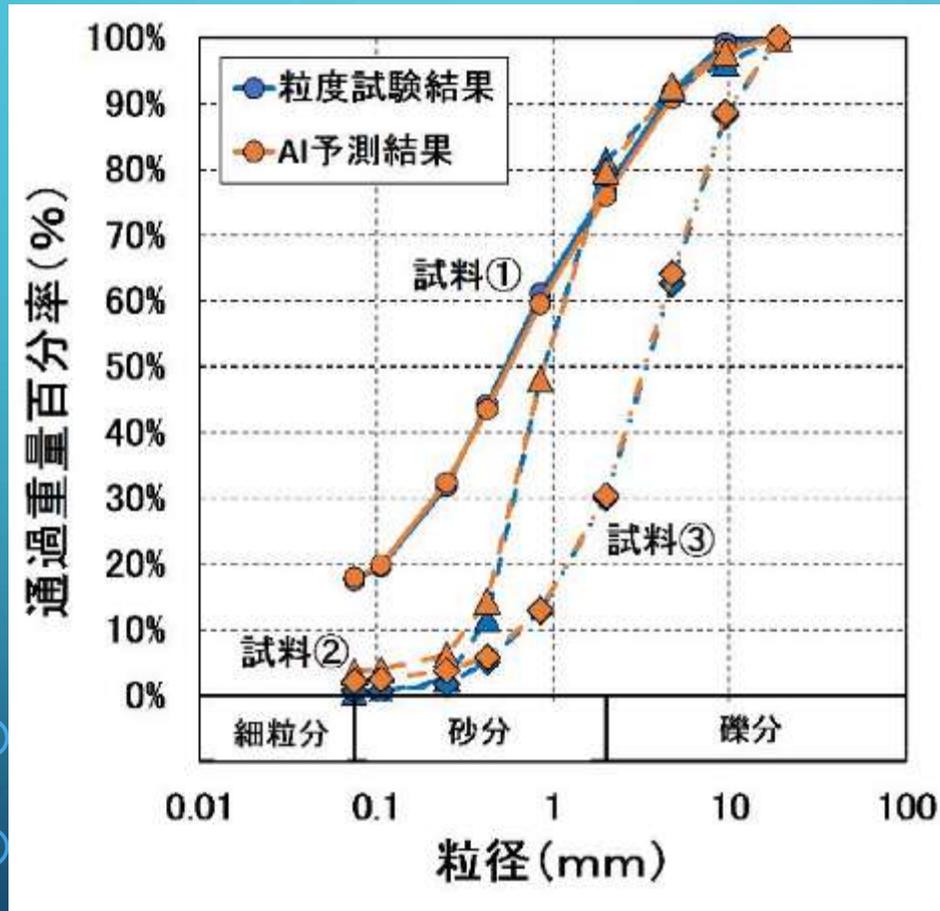


マーカー認識が難しい場合は  
手動撮影ボタンを活用ください

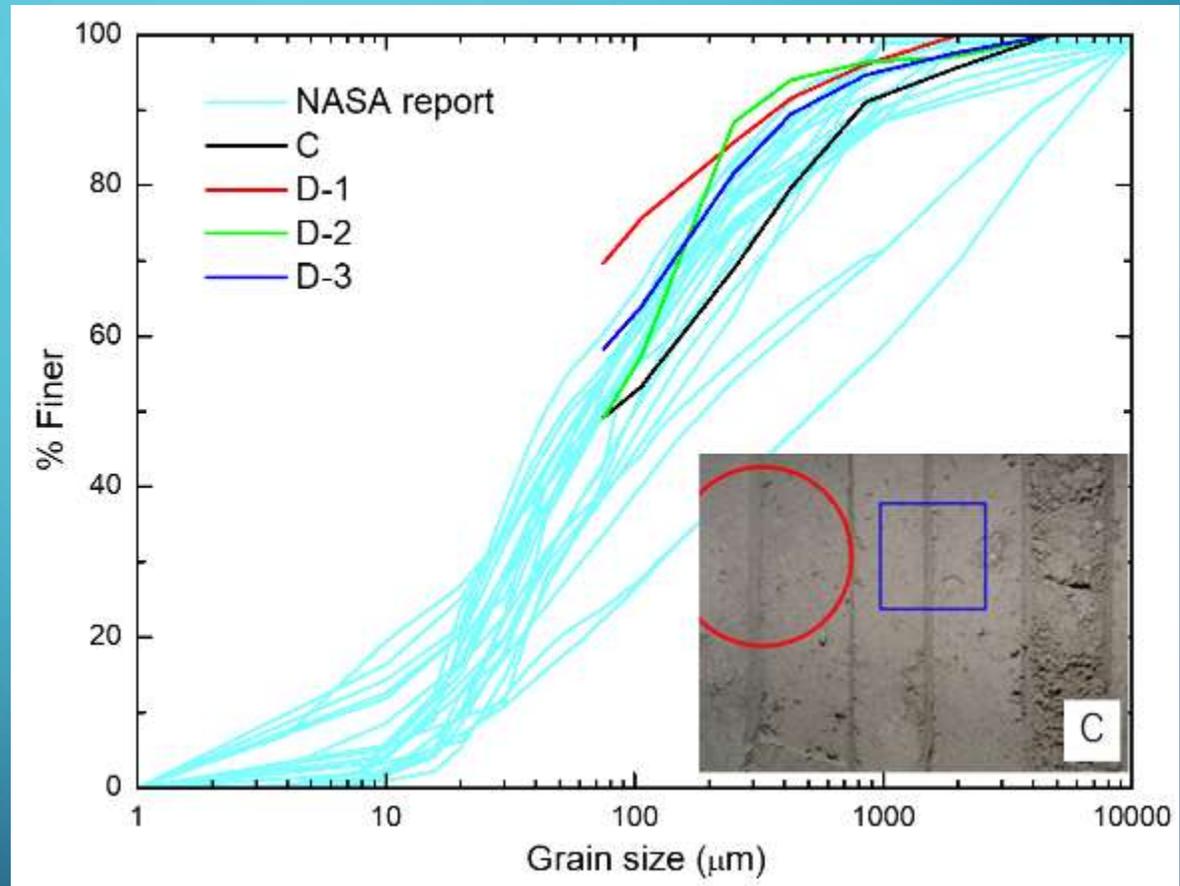
撮影が終了すると、  
粒径加積曲線等が表示されます  
(分析結果はCSVファイルでダウンロード  
できます)



準備から結果を得るまで、わずか数分  
過去の実績では±5%の精度を確保して  
ます



# アポロ14号の写真から 月の表面土の粒径を予測してみました



今後は、0.075mm未満の予測法を開発  
する予定です

## ご注意

- 本アプリはiOS搭載機器ではデフォルト状態で動作を確認しておりますが、アンドロイドスマホでは一部で動作ができない場合があります。その際は、「PC版サイトへ移動」操作をすれば作動することがあります。
- 本アプリはwebアプリですので端末の通信状態の影響を受ける可能性があります。できるだけ通信状態の良い場所で使用してください。